

## 試験経過記録

(様式4)

区分指示

内之浦 営林署

課題 広葉樹用材林育成技術体系の確立 (タブ天然林を複層林へ誘導する施業方法)

(平成2年度)

1. タブ樹下植栽木生長量について

(1) 調査対象木は、前回(平成2年3月30日)から今回(平成3年3月29日)にかけて枯損(たものか)6本あり、36本について根元径と樹高を測定した。結果は表-1のとおりである。

(2) 調査開始(62年3月30日)から今回までの根元径及び樹高の推移は、次表のとおりである。

表-1 根元径・樹高の推移 (cm)

区分 \ 年、月、日	62. 3. 30	62. 11. 18	63. 11. 22	2. 3. 30	3. 3. 29
平均 根元径	0.63	0.70	0.76	0.86	1.04
〃 樹高	42.7	42.8	49.0	54.9	67.8
測定本数	50	47	42	42	46

2. 相対照度について

試験地内40点(樹下植栽木と同位置)を測定した結果、相対照度は、11~95%で平均は33%であった。今回の結果は、上木を伐採等で疎開しない限り経年とともに低下するべきが、前回調査時(平成元年10月5日)に比べ平均で2.5倍となったことから再調査(報告)します。

3. 上木生長量について

上木81本について胸高直径及び樹高を測定した。調査開始(60年6月3日)から今回までの胸高直径及び樹高の推移は、次表のとおりです。

記載要領

1. 調査結果及び考察を記入する。
2. 状況写真は別途整理する。

# 試験経過記録

No. 2

区分 指示

内之浦 営林署

(様式4)

表-2 胸高直径及び樹高の推移

区分 \ 年.月.日	60. 6. 3	63. 2. 2	2. 3. 30	3. 4. 29
平均胸高直径	35.8 <sup>cm</sup>	39.0 <sup>cm</sup>	40.2 <sup>cm</sup>	40.4 <sup>cm</sup>
" 樹高	14.2 <sup>m</sup>	—	—	15.7 <sup>m</sup>
測定本数	81本	81本	81本	81本

(直径巻尺による)

(測桿による)

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 狀 況 寫 真

區 分 指 示

內之浦 營林署

( 樣 式 6 )



複層林 全景



林 內 狀 況



# 平成3年 技術開発実施報告

様式 2

内之浦 営林署

課題	広葉樹用材林育成技術体系の確立 (タブ天然林を複層林へ誘導する施業方法)					
継続・新規 指示・自主 任意	担当	計画課	開発箇所	内之浦署	開発期間	S61~H7
年度別実施経過			3年度 実施報告			
			1. 調査事項 (1) 下木生長量調査 (2) 相対照度調査 (3) 上木胸高直径調査 (4) 上木樹高調査			

# 試験経過記録

区分指示

内之浦 営林署

(様式4)

## 課題

広葉樹用材林育成技術体系の確立(ツブ天然林を複層林へ誘導する施業方法)

(平成3年度)

### 1. ツブ樹下植栽木成長量について

(1) 調査対象木は前回(平成3年3月29日)から今回(平成4年3月25日)にかけて枯損したものがあ  
り、37本について根元径と樹高を測定した。

(2) 調査開始(62年3月30日)から今回までの下木成長の推移(平均値)は下表のとおりである。

表-1 下木生長の推移

調査年月日	62. 3	62. 11	63. 11	2. 3	3. 3	4. 3
平均 根元計	0.63 cm	0.70	0.76	0.86	1.04	1.11
〃 樹 高	42.7 cm	42.8	42.3	54.9	62.8	83.0
測定本数	50	47	42	42	36	37

### 2. 相対照度について

試験地内42点(樹下植栽木と同位置)を測定した結果、林内相対照度は、0.5~83.9%で平均は  
24%であった。上木及びぼう芽の成長とともに樹下植栽木の光環境は悪化している。

### 3. 上木成長量について

上木81本について胸高直径及び樹高を測定した。調査開始(60年6月3日)から今回までの  
胸高直径及び樹高の推移は次表のとおりである。

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 試験経過記録

区分 指示

内之浦 営林署

(様式4)

表-2 上木の胸高直径及び樹高の推移(平均値)

区分	調査年月日	60.6	63.2	2.3	3.3	4.3	備考
平均胸高径		35.8 (cm)	39.0	40.2	40.4	40.8	直径巻尺による
樹高		14.2 (m)	—	—	15.5	15.9	測桿による
測定本数		81 (本)	81	81	81	81	

- 記載要領
1. 調査結果及び考察を記入する。
  2. 状況写真は別途整理する。

# 状 況 写 真

区 分	指 示
-----	-----

内之浦

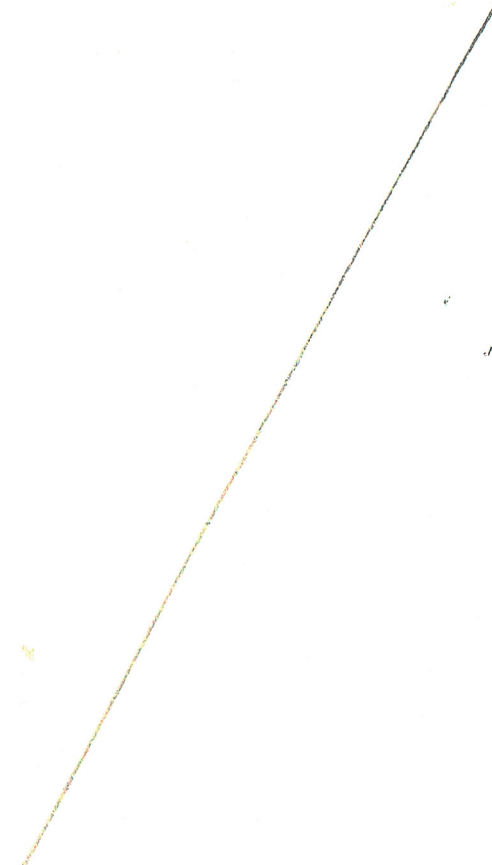
営林署

( 様式 6 )

タブ上木調査状況



タブ下木調査状況



# 状 況 写 真

区 分	指 示
-----	-----

内 之 浦 營 林 署

( 様 式 6 )

複 層 林 全 景





# 平成4年 技術開発実施報告

様式 2

内之浦営林署

課題	広葉樹用材林育成技術体系の確立 (タブ天然林を複層林へ誘導する施業方法)					
継続・新規	担 当	指導普及課	開 発 箇 所	内之浦営林署	開 発 期 間	S61~H7
指示・自主 任意						
年度別実施経過			4年度 実施報告			
			調査事項 (1) 下木成長量調査 (2) 相対照度調査 (3) 上木胸高直径調査 (4) 上木樹高調査			